

論文審査の要旨
(Summary of Dissertation Evaluation)

博士の専攻分野の名称 (Major Field of Ph.D.)	博士 (教育学)	氏名 (Candidate Name)	白石 智也
学位授与の要件	学位規則第4条第①・2項該当		
論文題目 (Title of Dissertation) 青年海外協力隊体育隊員の「成果」に関する研究：国際ボランティアの研究動向を踏まえて			
論文審査担当者 (The Dissertation Committee)			
主 査 (Name of the Committee Chair)	教授	齊藤 一彦	
審査委員 (Name of the Committee Member)	准教授	岩田 昌太郎	
審査委員 (Name of the Committee Member)	准教授	牧 貴愛	
審査委員 (Name of the Committee Member)	教授	大友 智 (立命館大学)	
〔論文審査の要旨〕 (Summary of the Dissertation Evaluation)			
<p>本論文は、日本の国際協力機構（以下、JICA）が実施する青年海外協力隊（以下、JOCV）事業の「成果」について検討することを目的に、「体育」という職種で派遣されている隊員（以下、体育隊員）に焦点を当てた研究である。体育隊員の「成果」について具体的に検討するために、体育隊員に関する複数の事例研究を関連付けながら、多角的な視点から分析及び考察が行われた。</p> <p>論文の構成は、次のとおりである。</p> <p>第1章では、序論として、本研究の背景を整理した上で、問題の所在について論じられた。国際ボランティアに関する先行研究を概観した上で、(1) 受入国でのコミュニティに関する「成果」、(2) ボランティア自身に関する「成果」、(3) 日本でのコミュニティに関する「成果」、という3つの観点が分析的枠組みとして設定された。</p> <p>第2章では、2008年以降に出版された国際ボランティアの「成果」が記されている先行研究が体系的に整理され、この分野における研究について、今後の課題と展望が導出された。</p> <p>第3章では、JICA所有の任意抽出派遣実績データを基に、JOCV全体、並びに、体育隊員の派遣者数の推移について明らかにすると同時に、体育隊員に関する先行研究のレビューが実施され、体育隊員に関する研究の今後の課題が導出された。</p> <p>第4章では、ウガンダ共和国で体育隊員が開催した体育教員研修会を事例とし、研修会後に行われたアンケート調査とインタビュー調査の結果を基に、体育隊員の活動が受入国でのコミュニティに与えた影響について明らかにされた。</p> <p>第5章では、体育隊員を経験した中で、「体育教師としてのアイデンティティ」から「体育教師教育者としてのアイデンティティ」に変容し、体育教師教育者の職を志すようになった筆者自身を事例として取り上げ、身近な専門家集団でのインタビュー調査や日記の分析の結果から、体育隊員としての経験が、体育隊員のアイデンティティに与えた影響について明らかにされた。</p> <p>第6章では、体育隊員の経験者が体育隊員経験を通じてどのように変容したと感じているか、また、体育隊員経験をどのように日本でのコミュニティに還元しているか、体育隊員経験者である男女12名にインタビュー調査を行い、体育隊員経験者の変容と帰国後の社会還元について明らかにされた。</p> <p>第7章では、結論として、第1章から第6章までの議論を踏まえた上で、体育隊員の「成果」について、総合的な考察が行われた。また、本論文の分析的枠組みとして設定された3つの観点に関する「成果」が、どのように関連しているのかについても検討がなされた。</p> <p>本論文は、次の3点で高く評価できる。</p> <p>1. 政府の事業でありながらも、その「成果」をエビデンスベースで検討した研究が乏しかった JOCV について、体育隊員という職種に限定した中で、実証的な研究が行われていること。</p>			

2. 多角的な観点から体育隊員の「成果」について検討しながらも、質的研究法を適用し、各章の研究を関連付けながら分析・考察が行われていること。
3. JOCVのみならず、各国の国際ボランティアに関する研究の動向も踏まえた上で論点が整理されており、本研究で用いられた研究方法などは、JOCVの他職種、並びに国際ボランティアに関する研究でも転用可能であるため、今後の更なる広がりが期待されること。

以上、審査の結果、本論文の著者は博士（教育学）の学位を授与される十分な資格があるものと認められる。

令和 3 年 8 月 16 日

備考 要旨は、1,500字以内とする。

(Note: The summary of the Dissertation should not exceed 500 words.)